

主将として

佐藤 裕李

このたび女子主将となりました、佐藤裕李です。九月に長谷川さんから引き継がせていただきましたが、ひしひしと長谷川さんの偉大さを感じさせられる今日この頃です。、。さて、「主将として」ということで、女子のチームとしての目標、部全体としてみんなでこんな部活にしていけたらいいなと思うことなどを書かせていただきます。

まず、女子のチームとしての目標です。昨年秋に行われたリーグ戦で、残念ながら二部から三部に降格してしまいました。私が主将となって初めての団体戦でしたが、自分が一日目しか出ることでできず、みんなの負担を大きくしてしまい申し訳なかったなと思います。しかし、この秋季リーグを通して今のチームの現状を再確認することもできました。今までチームとしても私自身も長谷川さんに頼りすぎていたと思います。今まではそれでもよかったかもしれませんが、これからはそうもいけなくなります。みんなに自分がチームの一員であるということをきちんと自覚してほしいです。団体戦はみんなで勝つものですが、「みんな」という言葉の中に自分を含めるのを忘れないでほしいです。どうせこの人なら勝ってくれるから自分は負けてもなんとかなると心のどこかで思ってしまったている人もいるのかなと思います。みんなで勝つためにはまずは自分が勝たなきゃいけない、負けてもい

い試合なんてないというのを忘れないでください。これは普段の練習にもつながることだと思います。例えば「この人とやっているからできなくてもしょうがない」とか思ってしまったらいいと思うは、どれだけ練習したとしてもある程度までしかいかないと思います。「しょうがない」で逃げないでほしいです。これができないからこの練習がしたいとか、具体的にじゃないとしても何か思っていることがあったらどんどん言ってください。言ってもらえるのは大歓迎です。さて、私が考える女子の今の大きな目標は二つです。一つ目は次の春季リーグで二部に昇格すること、もう一つは七大で優勝しておいしいお酒を飲むことです。一つ目の春季リーグについては、自分の代で降格した分はなんとしてでもとりかえてから次の代につなげたいと思っています。秋季の時に男子だけで打ち上げしていて悔しかったのもあるので春季こそは昇格して打ち上げしましょうね！二つ目の七大については、昨年は二位という結果で、あとちょっとというところで優勝を逃してしまい、とても悔しい思いをしました。なので今年こそは優勝したいと思っています。どちらの目標も私一人でそう思っている意味がないので、女子のみなさんにもこの目標だけは共通の目標として持っていてほしいなと思います。

いろいろだらだらと書いてしまいましたが、もちろんみんなが頑張ろうとしてくれているのも分かっています。部活以外の時間でもそれぞれが自分の空いている時間に自主練をして

いたり、「こういう時はどうしたらいいんですか」と聞いてくれたり、お互いに自分のできないところを考えながら練習しあったりと積極性がみられてきてとてもうれしく思っています。それと同時に自分も負けていられないなとみんなに刺激をもらっています。みんなは仲間でありライバルでもあるので、お互いに刺激しあい切磋琢磨しあえる関係を築くことができるというのはチームとしてもとても大事なことだと思います。せっかく部活としてみんなで活動しているので、たくさんの方のプレーをみて人の良いところをどんどん盗んでいきたいですね。OB・OGの先輩方が来てくださっているときはさらに多くのものを盗むチャンスです。そんなチャンスを逃さないでどんどんお願いしていきたいですね。

部全体としてはもっと活気のある部活にしていけたらいいなと思います。トレーニングのときやきついノックのとき、そういう時こそ声を出し合い、鼓舞しあいながら活動していけたらいいなと思います。

まとまりもなくなんか偉そうにいろいろ書いてしまいすみません。自分だつてできてなかったじゃんと思われるかもしれませんが今になって一年生の時から気付いていたらよかったなと思うこともたくさんあるので、少しでも伝わっていたら嬉しいです。私自身、主将として自信もなく、どうしていったらいいのか戸惑ってばかりでみんなに迷惑をかけることも多いです。相談もたく

さんしてしまうかもしれません。とくに同じ学年のさくらやまりな、副将のには話を聞いてもらうことが多くなるかもしれませんが。はいはいと聞き流してもらっても構わないし、何かあったらアドバイスをしてくれると嬉しいです。

最後になりましたが、玉川先生、中井先生はじめ先生方、先輩方いつもご支援・応援いただきありがとうございます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

あと約七カ月、至らないところも多く頼りない主将かもしれませんが、最後にやってよかったと思えるように精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。